

科目名	社会福祉援助技術実習指導Ⅲ				開講 キャンパス	神 埼
担当者	江口 賀子・岡部由紀夫・木場 千春・中山 正教・松尾 孝一 倉田 康路・滝口 真					
開講年次	3・4	開講期	後期	単位数	2	必修・選択 選 択
授業の概要 及びねらい	本授業は、社会福祉援助技術実習の事後指導として、実習での学びを整理し、具体的な体験や援助活動を、専門的援助技術として概念化し理論化し体系立てていくことができる能力を涵養する。また、社会福祉専門職として求められる資質や倫理についての洞察を深め、自己に求められる課題把握ができるように個別・集団での指導を行う。					
授業の 到達目標	1) グループの場において、自己の実習体験を言語化し共有できる。 2) 実習で学んだ専門知識・技術について説明できる。 3) 実習での学習体験をまとめ報告書を作成する。 4) 社会福祉専門職に求められる資質や倫理への理解を深める。 5) 自己洞察を深め、社会福祉専門職としての適性を学び、進路選択の参考にする。 6) 関連分野の専門職との連携のあり方及びその具体的内容を理解する。					
学習方法	講義（外部実践講師の講義含む）、小グループ、個別指導など					
テキスト及 び参考書等	テキストは指定しない。適宜、資料を配布する。					
評価基準・方法	到達目標					評価割合%
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現		
定期試験						
小テスト等						
宿題・授業外レポート	○	○	◎	○	45	
授業態度	◎	◎	○	○	55	
受講者の発表						
授業への参加度						
その他						
合計					100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)						
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）						
第1週	全体での反省会					
第2週	実習先各分野によるグループでの事後指導①					
第3週	実習先各分野によるグループでの事後指導②					
第4週	全体講義					
第5週	個別指導・集団指導にて、実習記録や実習体験を踏まえた課題の整理と実習報告書の作成					1
第6週	個別指導・集団指導にて、実習記録や実習体験を踏まえた課題の整理と実習報告書の作成					2
第7週	個別指導・集団指導にて、実習記録や実習体験を踏まえた課題の整理と実習報告書の作成					3
第8週	個別指導・集団指導にて、実習記録や実習体験を踏まえた課題の整理と実習報告書の作成					4
第9週	個別指導・集団指導にて、実習記録や実習体験を踏まえた課題の整理と実習報告書の作成					5
第10週	個別指導・集団指導にて、実習記録や実習体験を踏まえた課題の整理と実習報告書の作成					6
第11週	社会福祉現場実践講師の講義					
第12週	社会福祉現場実践講師の講義					
第13週	社会福祉士倫理綱領についての理解					
第14週	全体報告会					
第15週	まとめ					
第16週						
備考	<small>【授業外の学習】          ・配布資料等はファイル等にまとめ、講義等で活用できるように整理すること。また、課題等は期限内に提出できるよう、積極的に取り組むこと。          【その他】          ・本授業の受講は、「社会福祉援助技術実習指導Ⅰ」を既に履修したものに限定。          ・本授業は、相談援助演習Ⅴと併行して受講すること。          ・出席回数があるに満たない、または、課題「実習報告書」が期限内までに完成されない場合は、本科目の評価を行わない。</small>					